



■活動内容

永源寺地区を活動範囲に、暮らしの中で困っていること、「ちょっとお手伝いしてほしいな…」と思う事のお手伝いをします。

●具体的な活動

- ・見守りを兼ねた話相手
- ・ゴミ出し
- ・送迎(買い物、通院、サロンなど)
- ・電球交換 など

※月1回、サポーターの情報交換として定例会を開催しています。

■団体名	生活支援サポーター絆
■参加者	生活支援サポーター絆 サポーター
■活動拠点 連絡先	東近江市社会福祉協議会 永源寺事務所 東近江市永源寺高野町437番地 TEL:0748-27-2066



■活動のきっかけ・実現までの経緯

お互いさまで「助けて！」と言い合えるまちを目指して、平成23年に、東近江市社会福祉協議会主催の「生活支援サポーター養成講座」を開催。養成講座を受講したメンバーが、暮らしの中での困りごとや地域の現状を話し合う中で、「助けて」ともっと気軽に言い合える地域になれば…」という意見がたくさん出されました。

そこで、講座の気づきや思いを実際の活動につなげるため、話し合う機会として、懇談会を9回にわたり開催。懇談会の中で、活動のイメージや大事にしたいことを共有し、平成24年1月に「生活支援サポーター絆」を結成しました。



利用者さんの声

★サポーターさんと、昔の話や風習などの話もでき、絆さんが来てくれることを楽しみにしています。

★えんがわ喫茶の送迎を絆でお願いしています。サポーターや同じく絆を利用している人との道中での会話はもちろんですが、えんがわ喫茶に行ってお友達もできました。

活動者の声

★サポーター自身の「生きがい活動」になっている。利用者から、「ありがとう」と言ってもらえることや頼ってもらえること、サポーターが知らなかった知識や情報を教えてもらえるなど、サポーター自身も楽しみながら活動を行っています。

★やっぱり、活動で悩むこともありますが、サポーターみんなで相談して乗り越えています。サポーター同士のつながりも大事！です。

■活動に対する思いや目標、継続するノウハウ

・家族と同居していても、生活リズムが合わないなど、寂しさを抱えている方もおられます。今後も、暮らしにくさだけでなく、「寂しさ」に寄り添っていきたいと思います。また、買い物や通院のように暮らしに必要なことだけでなく、サロンなどの送迎、散歩など、その人の暮らしを豊かにするお手伝いをします。

・家族、親類、ご近所さんなど、その人が培ってきた関係を崩さず、介護サービス・地域とのつながりの“すきまを埋める”活動を行います。